

令和5年度

瀬谷区区民意識調査 (概要版)



瀬谷区役所では、区民の皆様のご意見を活かした区政運営を進めるため、区民意識調査を実施しています。

今回は生活環境や地域活動のほか、防災やご自身の健康状態について等をお尋ねし、多くの区民の皆様にご回答をいただきました。

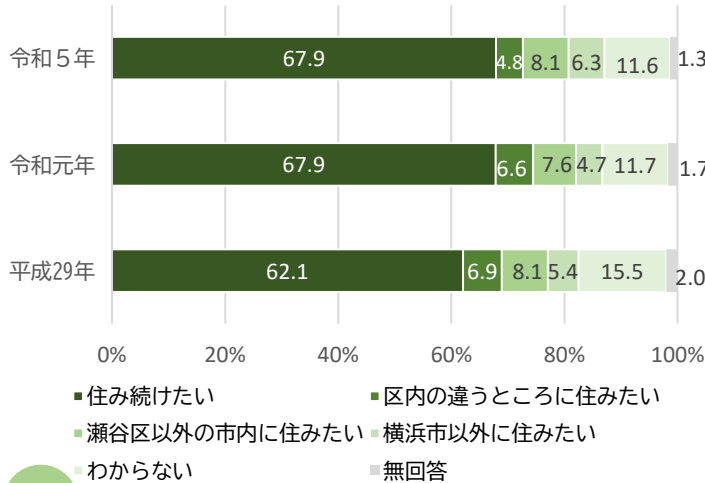
調査概要

- ◆ 調査対象 区内に居住する18歳以上の方 3,000人
(無作為抽出)
- ◆ 調査期間 令和5年6月6日～6月20日
- ◆ 調査方法 郵送による配布・回答及び、電子による回答
- ◆ 有効回収数 1,284件 (回収率42.8%)
- ◆ 調査内容 住まいの周辺の環境、地域活動等

1. 定住意向と生活の満足度

Q 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。

瀬谷区に住み続けたいと思っている方は**7割**を超えている



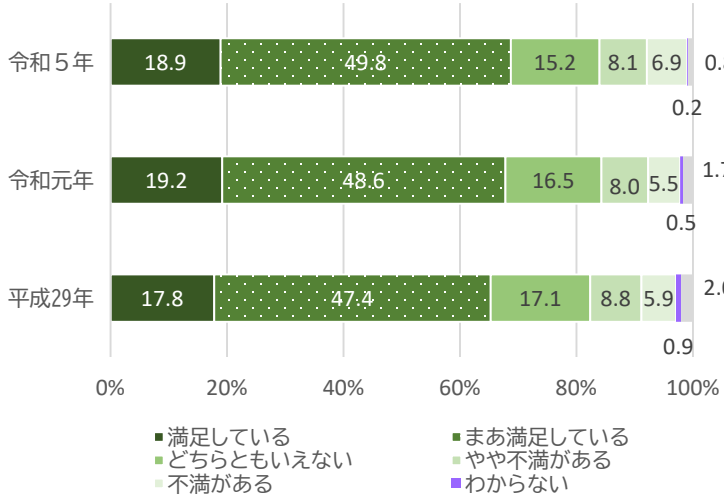
区内に住み続けたいという方が前回調査と比較すると微減していますが、「住み続けたい」67.9%と「区内の違うところに住みたい」4.8%を合わせると72.7%となり

区内の定住意向は**7割を超えています。**

※区内に住み続けたい方は「住み続けたい」と「区内の違うところに住みたい」の合計した値



Q ご自分の生活に満足していますか。



「満足している」「まあ満足している」と回答した方は**69%**でした。

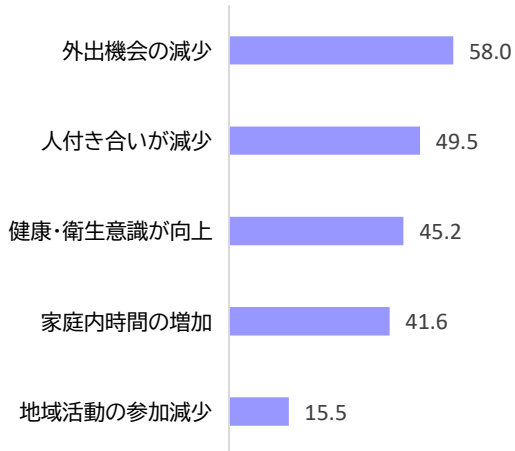
平成29年と令和元年、令和5年の結果と比較すると満足度の割合は、**ほぼ横ばい**という結果です。

「やや不満がある」又は「不満がある」と回答した方の生活の満足状況をみると前回調査と同様に「**地域の活力・賑わい**」や「**道路の整備状況**」など、満足していない方が多いという結果になりました。

※満足度は「満足している」と「まあ満足している」を足した数

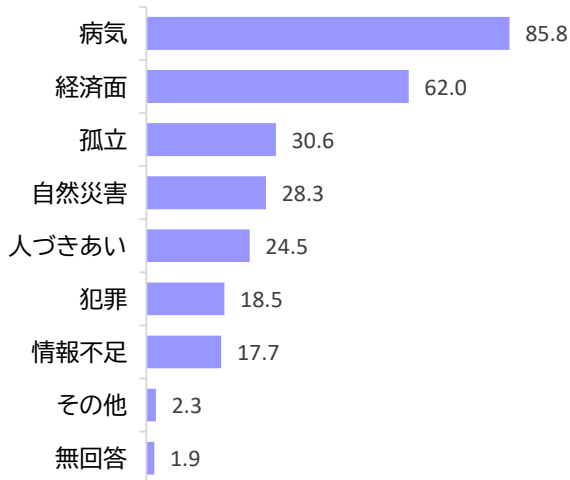
2. 健康に対する意識

単位 (%)



生活に変化があった上位5項目

単位 (%)



健康に気をつけていること上位5項目

単位 (%)



健康に気をつけていること上位5項目

Q

コロナの流行により生活や行動はどのように変化しましたか。※複数回答可

コロナの流行により外出機会や人づきあいの減少、感染対策の徹底などにより**健康や衛生意識が向上**と回答した方が多いという結果になりました。また、上位5項目以外にも、「収入が減った」や「テレワークを導入した」なども生活が変化したこととして挙がりました。

Q

高齢者(もしくは今後高齢者になった)として不安に思うことはなんですか。※複数回答可

不安に思うこととして「**病気**」と回答した方が最も多いという結果になりました。次いで、「**経済面**」で不安を感じている方が多いようです。

みんなが健康のために気をつけていることは何だろう??



Q

あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気をつけていますか。※複数回答可

ご自身の健康のために運動や食生活、定期的な健康診断などの受診で**50%を超える方が意識している**と回答しました。その他にも、十分な休養や日ごろから体重などのチェックにより健康に気をつけている方が一定数いました。

瀬谷区では、運動や食事、口腔ケアなど生活習慣改善に関する相談を予約制で保健師、管理栄養士、歯科衛生士がお受けしています。詳細はHPをご覧ください。

瀬谷区 生活習慣改善相談

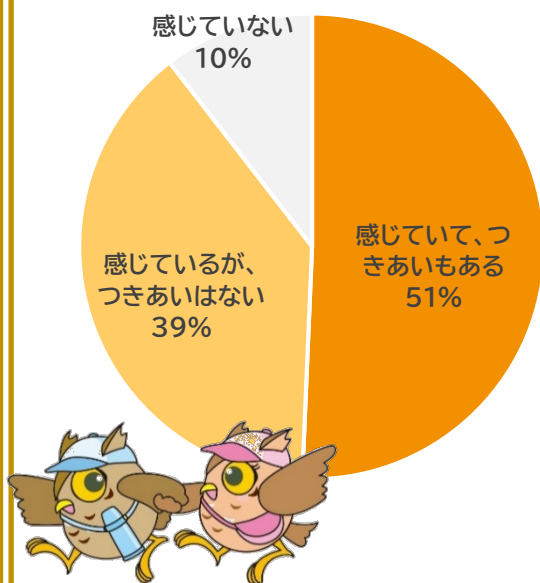
検索



3. 地域活動の必要性

Q

あなたは隣近所など地域の人とのつきあいを必要と感じていますか。



地域の人との付き合いについて、約9割の方が必要と感じています。

一方で、約4割の方が付き合いはないが、地域の人との付き合いが必要と感じており、特に「地域のイベント」や「音楽やスポーツを楽しむ活動」参加意向や興味を示している方が多いという結果になりました。

Q

地域活動で行われている活動への参加状況と参加意向についておたずねします。

※複数回答可

単位 (%)

	健康づくり	子育ての交流	会話を楽しむ	認知症を予防	音楽活動等	異世代交流	同世代交流	多文化交流	食を通じた交流	自然と触れ合える遊び	昔ながらの遊び体験	地域イベント	防災活動	美化活動	ボランティア活動	PTAなどの学校の活動	自治会・町内会活動	民生委員などの委嘱委員	その他
全体平均	37.1	12.7	22.4	32.0	44.0	25.1	35.3	29.3	34.3	34.0	23.7	45.6	45.5	35.3	33.1	7.8	28.8	7.6	0.9
20代未満	9.1	36.4	27.3	0.0	36.4	36.4	54.5	36.4	18.2	18.2	18.2	63.6	54.5	45.5	45.5	9.1	0.0	0.0	0.0
20~29歳	16.4	26.9	20.9	7.5	41.8	26.9	40.3	37.3	31.3	19.4	19.4	59.7	41.8	22.4	22.4	7.5	7.5	4.5	1.5
30~39歳	34.3	52.5	22.2	14.1	48.5	28.3	43.4	40.4	60.6	49.5	49.5	75.8	53.5	29.3	29.3	18.2	24.2	6.1	0.0
40~49歳	35.1	19.5	16.2	22.7	44.8	22.1	27.3	33.8	41.6	24.7	24.7	59.1	44.8	33.8	33.8	20.8	27.3	9.7	0.0
50~59歳	40.0	8.2	17.6	33.9	44.9	24.1	34.3	36.3	39.6	21.2	21.2	43.7	49.4	36.7	36.7	7.3	26.9	7.3	0.4
60~69歳	41.6	4.5	19.3	40.1	49.5	24.3	27.7	28.7	33.7	23.3	23.3	39.6	47.0	34.2	34.2	3.5	27.2	8.4	1.5
70~79歳	43.4	4.7	28.7	41.2	44.1	28.0	43.0	25.8	30.1	24.4	24.4	40.1	47.0	38.4	38.4	4.3	40.1	8.6	1.1
80歳以上	33.3	7.1	28.8	36.4	38.4	24.2	34.8	15.7	17.7	15.2	15.2	32.3	35.9	24.2	24.2	3.5	30.8	5.6	1.0

年齢別 地域で行われている様々な活動への「参加意向」※

※「参加したいと思う」と「興味がある」を合わせた割合

参加したい地域活動のうち、30代以下では「子育ての交流」、30~49歳では「PTAなどの学校の活動」で全体平均を10%以上上回るという結果になりました。

特に子育て世代では学校の活動など子育て関連の活動に参加したい方が多いということが読み取れます。

瀬谷区には、就学前の子どもとその保護者や妊娠期のご家庭が交流、遊ぶスペースの提供、子育て相談、子育て情報の提供などを行う子育て支援の拠点で、利用登録のうえ、無料で利用いただける地域子育て支援拠点「にこてらす」という施設があります。

瀬谷区「にこてらす」

検索

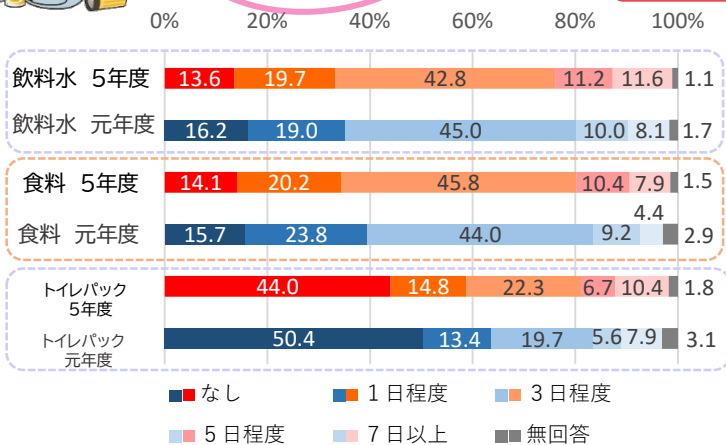
4. 防災の備え



災害への備えに対する意識が高まっているね！

Q

ご家庭でどのくらい備蓄を行っていますか。



元年度調査時と比較すると、飲料水、食料、トイレパックのいずれも、**備蓄が増えている**という結果でした。

一方で、トイレパックは飲料水と食料に比べて備蓄されていない方がまだ4割いますが、前回調査からトイレパックが一番備蓄率が増加しています。

大地震や風水害等に対する自助・共助の取組の参考としていただくため、「防災よこはま」やホームページ等により防災情報を発信しています。各冊子は区役所でも配布しています。備蓄の準備の際には、ぜひ活用してください。

防災よこはま

検索

5. インターネットの利用状況

(単位：%)

年齢別	インターネット を利用していない割合
全体平均	24.8
20歳未満	9.1
20～29歳	3.0
30～39歳	1.0
40～49歳	3.2
50～59歳	4.9
60～69歳	18.3
70～79歳	43.0
80歳以上	62.6

Q

過去1年間に、仕事や学業以外でインターネットを利用しましたか。※複数回答可

インターネットを「**利用していない**」と回答した年齢別の割合は、**70代以上**では世代全体**平均割合を大きく上回る**という結果になりました。

また、広報よこはまの読者層は70代以上の方が多いため、若年層や中年層に比べて、**主に紙媒体**から情報を得ていることが読み取れます。

今回、初めてweb回答を取り入れて、回答者のうち、**15.3%**の方に
ご利用いただいたよ！

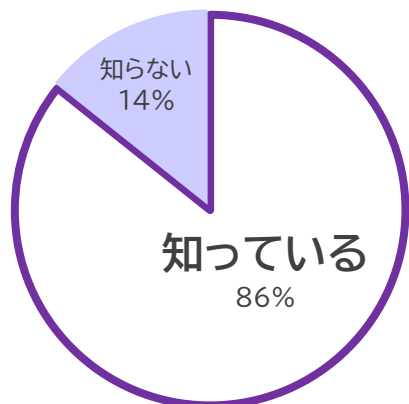


年齢別 インターネット
を利用していない割合

6. 国際園芸博覧会の認知度

Q

2027年に旧上瀬谷通信施設において、国際園芸博覧会が開催されることを知っていますか。



瀬谷区の**認知度**は約**9割弱**！

区内の認知度が非常に高いという結果になりました。



瀬谷区マスコットキャラクター「せやまる」